

# ベルリンの新トレンド、カーシェアリング 乗り捨て自由で人気②

寄稿 CNC JAPAN代表 Jochen Legewie (ヨッヘン・レゲヴィー)

## パークシェアなどの コラボで広がる可能性

ドイツの都市部で急速に普及している、カーシェアリングは、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。



ドイツで普及している「パークシェア」の電気自動車。写真：環境省

ドイツの首都ベルリンで、2013年11月に開始された「パークシェア」は、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。

### 前回(11月17日付掲載)の内容

ドイツの首都ベルリンで、2013年11月に開始された「パークシェア」は、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。

ドイツの首都ベルリンで、2013年11月に開始された「パークシェア」は、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。また、環境省が推進する「パークシェア」も、日本でも注目を集めている。



ヨッヘン・レゲヴィー氏

ヨッヘン・レゲヴィー氏は、CNC JAPANの代表取締役社長であり、ドイツの自動車産業に詳しい。彼は、ベルリンのカーシェアリングサービスについて、その成功の要因を分析している。

ベルリンのカーシェアリングサービスは、市民の間で非常に人気がある。これは、都市部の交通渋滞を減らし、環境に優しい交通手段を提供しているからだ。